

平成22事業年度

# 決算報告書

自 平成22年 4月 1日  
至 平成23年 3月31日

独立行政法人 理化学研究所

## 平成22事業年度 決算報告書

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額	備考
収入				
運営費交付金	58,312	58,312	0	
施設整備費補助金	2,037	9,778	△7,741	*1
特定先端大型研究施設整備費補助金	3,487	10,423	△6,935	*1
特定先端大型研究施設運営費等補助金	46,664	32,858	13,806	*1
雑収入	399	1,006	△607	*2
特定先端大型研究施設利用収入	268	417	△149	*3
受託事業収入等	3,155	13,224	△10,070	*4
計	114,322	126,019	△11,696	
支出				
一般管理費	4,287	4,001	286	
(公租公課を除いた一般管理費)	(2,431)	(2,301)	(129)	
うち、人件費(管理系)	1,610	1,480	129	
物件費	821	821	0	*5
公租公課	1,856	1,700	156	
業務経費	54,424	54,660	△236	
うち、人件費(事業系)	5,762	5,409	353	
物件費	48,662	49,251	△589	*5,*6
施設整備費	2,037	9,776	△7,738	*1,*5
特定先端大型研究施設整備費	3,487	10,335	△6,848	*1,*5
特定先端大型研究施設運営等事業費	46,932	33,189	13,743	*1,*5
受託事業等	3,155	13,215	△10,061	*4,*5
計	114,322	125,177	△10,855	

※各欄積算と合計欄の数字は四捨五入の関係で一致しないことがあります。

\*1 差額の主因は、補助事業の繰越によるものです。

\*2 差額の主因は、消費税の還付(未収金)等による増加です。

\*3 差額の主因は、SPRing-8 成果専有ビーム使用料収入等の増加です。

\*4 差額の主因は、受託研究の増加です。

\*5 任期制職員に係る人件費が含まれており、損益計算書上、任期制職員給与として17,076百万円が計上されています。

\*6 決算額には目的積立金取崩額相当分の支出額が含まれています。